



「はっけん！ ノート」

にち じ れいわがんねん がつ にち どうようび
 日 時：令和元年12月7日（土）9：30～15：30
 こさめけっこう こうてんえんき えんき ばあい にち にちようび
 ※小雨決行。荒天延期（延期の場合15日（日））
 ば しよ けんりつちが さきさとやまこうえん
 場 所：県立茅ヶ崎里山公園
 しゆ さい ちが さき しかなぎょうせいさくか
 主 催：茅ヶ崎市環境政策課
 きょう さい こうえきさいだんほうじん かながわ けんこうえんきょうかい
 共 催：公益財団法人 神奈川県公園協会
 きょう りょく やなぎやと しぜん まな かい
 協 力：柳谷の自然に学ぶ会

氏	名	
---	---	--

さとやま たい 里山はっけん隊！スケジュール

9:30	しゅうごう 集合	けんりつちがさきさとやまこうえん さと いえ 県立茅ヶ崎里山公園「里の家」
9:40	しぜんかんさつ 自然観察など	しっち 「湿地」
12:00	ちゅうしょく 昼食	さと いえ 「里の家」
13:00	はっぴょうなど 発表等	さと いえ 「里の家」
14:10	こうさく 工作など	さと いえ 「里の家」
15:30	かいさん 解散	さと いえ 「里の家」
	(予定)	

今日の「はっけん！」をまとめて、
発表を行うよ

里山公園の葉っぱでエコバッグを
作るよ

【集合場所・解散場所】

※自転車・車は駐車場・駐輪場をご利用ください。



東駐車場	午前8時30分～午後6時	普通車42台	平日、普通車 200円/回、大型車 610円/回 (消費税含む) 土日祝日、普通車 410円/回、大型車 1220円/回 (消費税含む)
西駐車場	午前9時～午後6時	普通車260台・身障者用2台・ 大型車10台	※大型車は西駐車場のみ ※年末年始(12/29～1/3)は土日祝日料金
北駐車場	午前9時～午後6時	普通車99台・身障者用2台	※二輪車は全日無料

さとやま たい かいし まえ 里山はっけん隊！を開始する前に…



◎持ち物

も もの
ふくそう
(服装)

長そで 長ズボン 帽子 長ぐつ

(必ず持ってくるもの)

タオル 軍手 お弁当 筆記用具 はっけんノート (この冊子) 水筒

絵の具の筆 (工作で使います。)

(持ってくると便利なもの)

双眼鏡 (7~8倍がベスト) 虫取り網 虫かご ビニール袋

フタ付き容器 (プリンやゼリーの容器くらいの大きさ)

絆創膏など カメラ (携帯電話・スマートフォンのカメラでもOK)

雨具 (天候によって。雨の場合はレインコート着用)

◎フィールドマナーを守ろう！

1. リーダーの言うことを良く聞いて観察しよう。
2. 大きな音や大声を出さないようにしよう。
3. 田んぼや畑には入らないようにしよう。
4. 踏み荒らさないように、なるべく道を歩こう。
5. ごみは必ず持ち帰ろう。
6. 危険なものには触らないようにしよう。
7. 公園内ではっけんした動植物は、許可なくもち出しはしないようにしよう。

◎どんな服装がいいのかな？

植物のカブレ、虫さされ、トゲや枝による傷を防ぐため、必ず長そで、長ズボンを着ましょう。
また、寒いので暖かい格好をしましょう。歩くと暖かくなるので、調節できる格好をしましょう。



みんなで守る「コア地域」

茅ヶ崎市では、市内の自然を調査して、特に重要な場所を「コア地域」と名付けて、みんなで守っていくことに決めました。「里山はっけん隊！」で行く、県立茅ヶ崎里山公園がある「柳谷」も「コア地域」のひとつです。みんなで守っていくためには、その場所がどんな場所で、どうして重要なのかを知って、どうやって守っていくか考えることが大切です。

みなさんも、大切な自然環境を守るため、里山はっけん隊！で知ったことを、お友達にも教えて、みんなでどうやって守っていくか考えましょう。

柳谷

市内最大の谷戸で、市内でもっともおおどろしく、かくにん最も多くの動植物が確認されています。その多くは県立茅ヶ崎里山公園に含まれており、一年を通じて多くの方が訪れています。水田・湿地・細流・草地などやこれらを囲む樹林が広がっています。



茅ヶ崎市の7つの「コア地域」(特に重要な自然環境)

茅ヶ崎の四季と自然

検索

どうがはいしんちゅう
動画配信中



コア地域を中心に、自然環境の四季をとおして植物や昆虫等を数多く紹介しており、谷戸や食物連鎖等について誰にでも分かりやすく解説しています。

がいらいしゅ にほん しぜん まも 外来種から日本の自然を守ろう

人の手によって他の地域から持ち込まれた生きもの“外来種”が問題となっているんだよ。もともとその場所で生活していた生きもの“在来種”から、すみかや食べ物をうばったりして、自然のバランスをくずしてしまうんだ。

中にはペットとして飼われていたものが外に放されて日本の自然の中に棲みついてしまうものもあるんだ。

しゅってん かんきょうしょう かんきょうはくしょ
出典：環境省 こども環境白書

ほしよく ざいらいしゅ た
【捕食】在来種を食べる



きょうごう ざいらいしゅ せいそく せいいくかんきょう うば
【競合】在来種の生息・生育環境を奪ってしまったり、餌の奪い合いをする



ほぜんさぎょう 保全作業をやってみよう！

さとやま たい がいらいしゅ と のぞ ほぜんさぎょう ちょうせん
里山はっけん隊！では外来種を取り除く「保全作業」に挑戦！

ざいらいしゅ まも がいらいしゅ む
在来種を守るために、外来種の「セイタカアワダチソウ」を抜いてみよう！！

セイタカアワダチソウ



きた げんさん がいらいしゅ
北アメリカ原産の外来種。
たいさく ひつようせい たか じゅうてんたいさくがいらいしゅ
対策の必要性が高い、「重点対策外来種」に
してい
指定されています。

★駆除のポイント

セイタカアワダチソウは、ちちゅう ね
地中にある根に
よって ぶ ため、かのう はんい ね から ひ
増えるため、可能な範囲で根から引き
ぬ こうかてき
抜くと効果的です。

しゅってん かんきょうしょう にほん がいらいしゅたいさく
出典：環境省 日本の外来種対策

セイタカアワダチソウ以外にも、
こくない には 多くの外来種がいるの。
い ちぶ がいらいしゅ
一部の外来種によって、自然の
バランスがくずされてしまっている
の！



しぜん の バランスを守るためにも、
がいく い に
外国の生きものを逃がしたり、捨てた
りすることは絶対だめぞよ！

「^{さとやま}里山はっけん隊！」を^{たい}はじめよう！！



かんさつばしよ くわ し
観察場所を詳しく知ろう

さとやま みずべ くさち じゅりん こと かんきょう く あ
里山では、水辺や草地や樹林など、異なる環境が組み合わせることで、たくさんの生きものが育まれています。今回の「はっけん隊！」は里の家を出発し、湿地を中心に、たくさんの生きものをはっけんします。また、自然環境を守るための保全活動を行います。



しっち 湿地

さとやまこうえん きたがわ しっち しほ みず なが ところ み
里山公園の北側にある湿地では、絞り水が流れており、きれいな所でしか見ることができない
きちよう い せいそく
貴重な生きものが生息していました。

しかし、かんそうか すず きちよう い せいそく かんきよう
乾燥化が進み、貴重な生きものが生息しにくい環境になってしまいました。

そこで、きちよう い いちどせいそく
貴重な生きものがもう一度生息できるように、セイタカアワダチソウ(外来種)を抜く保全
さぎよう おこな わき ぬ しほ みず と い きゆうこうでん しっち
作業を行い、脇を抜ける絞り水を取り入れて、かつてあった休耕田のような湿地にすることになりました。

つうねん ほぜん かつどう しみん だんたい かたがた ちゆうしん おこな だい き ねんかん さとやま
通年の保全活動は市民団体の方々を中心に行いますが、第6期の2年間をかけて、里山はっ
けんたい たい たいいん ほぜん かつどう おこな こんかい こんかい たい
けん隊！の隊員のみなさんも、これらの保全活動を行っていただきます。今回のはっけん隊で、
だい き ほぜん さぎよう さいしゆうかい
第6期の保全作業の最終回となります。

きちよう い いちどせいそく きょうりよく ねが
貴重な生きものがもう一度生息できるように、みなさまのご協力をお願いいたします。

だい き ねんかん がいらいしゆ と
第6期の2年間をかけて、たくさんの外来種を取り
のぞ
除いてきたぞよ！
こんかい たい きょうりよく がいらいしゆ
今回のはっけん隊も、みんなで協力して外来種を
と のぞ
取り除くぞよ！！



だい かいさとやま たい
第3回里山はっけん隊！のようす

ただいま しっち しっち か めざ しみん だんたい かたがた ちゆうしん ほぜん かんり さぎよう おこな
只今、湿地は湿地化を目指して市民団体の方々を中心に保管理作業を行っています。
た い さい ふ あ き
立ち入る際は、踏み荒らさないように気をつけましょう。

し っ ち う っ か 湿地の移り変わり



だい かい へいせい ねん がつ にち
第1回(平成30年11月18日)

おとな せたいけ
大人の背丈くらいあるセイタカアワダチソ
ウが、びっしりと生えていました。



だい かい へいせい ねん がつ にち
第2回(平成31年3月27日)

だい かい くら
第1回に比べると、だいぶすっきりとしたこ
とがわかります。



だい かい れいわ ねん がつ にち
第3回(令和元年7月13日)

なが たけ
長い丈のものはなくなり、すっきりとしまし
た。

だい 6 期 の 2 年 間 の 間 で、これだ
けの 変化 が あったよ！
今 回 は どう な っ て い る の か な？

ちびの森 森の精霊
久保し麻呂 & ミーツ

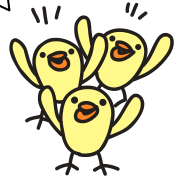


ど っ な 生 き も の が 増 え て い く か
た の 楽 し み ぞ よ！

① 「はっけん！」スタート

ポイントは「**特徴**」

はっけんした生きものは
「一覧リスト」に忘れずに
記録してね！！



はっけんポイントその1 生きものの越冬の姿をはっけんしよう！

いよいよ楽しい観察タイム！はっけんポイントに注目して、見つけたものや場所を「一覧リスト」に記録してね。（一覧リストは当日配ります）。生きものたちは、寒い冬を越して暖かい春を待つため、知恵をしばって冬を越す準備をします（越冬）。例えば虫では、成虫のまま越冬する生きもの、卵で越冬する生きものがあります。今回は生きものの越冬の姿や場所に注目してはっけんしてみよう！

★どんな姿かな？ どこにいるかな？ なにしているのかな？



キタキチョウ



キタテハ



ウラギンシジミ



ツチイナゴ



カントウヨメナ



モズ



シメ



ジョウビタキ



ノスリ

キタキチョウ、キタテハ、ウラギンシジミ、ツチイナゴはみんな成虫のまま越冬するぞよ！
バッタ類で成虫のまま越冬するのは珍しいぞよ！
卵で越冬する虫もいるかな？

ふゆ冬には渡り鳥がやってくるぞよ！

ちが持参
久保し麻呂



木の冬芽にも注目ぞよ
どんな形をしているのかな

★湿地の木にはどんな特徴があるのかな？

クヌギ

里山の代表的な木です。

里山では燃料用(薪、炭)の木として、大切に計画的に育てていました。

切り株から萌芽が出ることも有名です。

シイタケの栽培にも使われました。

カブトムシやクワガタが大好きな木です。

ドングリは2年かかって育ちます。



いちねんめ
一年目のどんぐり

ムクノキ

木の根元が象の足の様(坂根)。「ムクんだ足は象のアシ」と、覚えることができます。

木の皮はマスクメロンのような感じです。

薪や炭、建築材、器材に使用されます。

熟した実は黒紫色、甘くておいしいです。

里山の子どものおやつ、ムクドリのお好物です。

葉っぱがざらざらしてやすりの代わりに使われます。



ヤブツバキ

葉は厚く、つやつやと光沢があります。

冬の間中次々と赤い花を咲かせて、野鳥たちを呼び寄せます。

ヒヨドリ、メジロ、人間は種を絞って油を採取、料理、化粧、整髪料に使用されます。

花はぼろっと丸ごと落ちます。茶席の花として使用されます。



マユミ

さいころのような赤い実と紅葉が美しいです。

材は緻密で白色、コケシ、印鑑、将棋の駒などに使われます。

また、しなやかでしなるので弓に使われました。

種にはアルカロイドが含まれ、有毒です。

コナラ、メジロなどが食します。



チャ

緑茶、ウーロン茶、紅茶はこの葉から作られます。

奈良時代、中国の坊さんによって薬用として持ってこられました。

鎌倉時代からお茶として広く栽培されます。

カテキン、タンニン、カフェイン、ビタミンなど含み健康飲料とされます。

染めると茶色になります。ヨーロッパのお茶ブームはオランダ経由で日本茶が渡ったことから始まりました。



はっけんポイントその2

生きものの「特徴」をはっけんしよう！

里山でしかみられない自然の中で、生きものや風景を観察し、わたしたちの行動により生きものにどのような影響を与えているかを意識し、生きものの特徴に注目しながら、観察してみよう！

足は何本あるかな？羽の長さはどのくらいかな？色は何色かな？
生きものの特徴に注目しながら観察するぞよ！

生きものの特徴はなんのためにあるのかな？なんでここにいるのかな？なにをしていたのかな？

はっけん！した生きものについて考えてみよう。



②まとめてみよう

午後は、午前中ははっけん！した生きものの特徴について発表してね。

絵を描いてもらうから、はっけん！した生きものはカメラを持っていれば写真を撮っておこう。

わーい
いろんな「特徴」を
「はっけん！」できたよ



たくさんの「はっけん！」が
あつまるのね



ばしょによって、ちがう
「はっけん！」が
あるんだね。



いいもの^み見つけた!
さとやま

里山たまたまばこ

~vol.15 冬~

テーマ

「循環型社会」

お ば やくわり 落ち葉の役割



お ば おお き なつ あいだせい いっぱいはたら しょうこ あき ふゆ ひとやす
落ち葉が多いのは、その木が夏の間に精一杯働いた証拠です。秋から冬にかけて一休みするために葉を落とします。

お ば たいせつ えいようぶん のこ き まわ つち なか お ば た
しかし、落ち葉にも大切な栄養分が残されています。木の周りの土の中には、この落ち葉を食べる
むし なかま むし お ば た こんど
虫や、キノコの仲間、そしてバクテリアがたくさんいます。虫やバクテリアが落ち葉を食べると、今度は
その食べカスやフンが木の周りにたまります。雨が降ったり、雪が降ったりすると、水が土にしみ、そ
れと一緒に食べカスやフンも土の中に溶け込んでいきます。

ねむ さ き かつどう はじ ね まわ た き だいじ
眠りから覚めた木が活動を始めたとき、根っこの周りがある食べカスやフンが木にとって大事な
えいよう
栄養になるのです。

しぜん じゆんかん しくみ な た
自然には循環の仕組みが成り立っている
ぞよ



しゅつてん にほんがくしゆつかいぎ おもしろじゆほうかん
出典：日本学術会議 おもしろ情報館

× モ ~自由じゆうにつかってね!

きょう 今日けふのリーダーりーだーの皆さんみなさん(柳谷やなぎやとの自然しぜんに学ぶまな会かい)は、里山公園さとやまこうえんで自然観察会しぜんかんさつかいを行おこなっているぞよ。

(10時~12時、パークセンター集合しゅうごう、事前申込不要じぜんもうしこみふよう、参加無料さんかむりよう)

おなじみの達人たつじんたちの案内あんないで、柳谷やなぎやとにもっと詳しくくわなれるぞよ!

12月8日がつにちにちようび(日ふゆ)のテーマは「冬の生き物いものを探そうさが」ぞよ!

連絡先れんらくさき: 事務局じむきょく 長ちよう 白田しらたさん 0467-88-5586

会かい 長ちよう 野田のださん 0467-51-8489



